

# 令和7年度第4回 油川中学校区運営協議会 報告事項



1月20日(火) 完成したスキースロープ油川ヒルズの前で遊ぶ児童

令和8年1月29日 (木)

CSD 柿崎 孝治



## 油川獅子舞保存会油川中学校で指導

学校連携の必要性として、活動が停滞していた油川獅子舞を保存会に協力して、油川小中学校に出向いて、『油川ふるさと未来学』の授業の中に組み入れていただきて、現在小学校は3年生、中学生7年生は油川獅子舞に復活にいたっています。15日(月)にも保存会3名が中学校に出向いて指導しています。←



# 通学路が危ない！大雪・低温・風雪が続き雪庇が成長し続けている

## 屋根から雪が張り出す「雪庇(せっぴ)」は落とさず放置していると大事故に！

季語としての「雪庇」は、山の急な傾斜面にできる雪の庇(ひさし)を指します。

私たち青森市民にとっては、屋根から伸びた庇(ひさし)のような雪の張り出しというほうがしっくりきます。

屋根や屋上に降り積もった雪がどんどん大きくなると、建物からせい出するようになります。

この雪庇、風が一方向に吹くことが多い地域で屋根の風下にでき、そのまま放置しておくと重みに耐え切れなくなって、地面に落ちてきます。

※今年はいろいろな気象状況(大雪、気温、風、晴れの日が少ない)で落ちないで成長し続けてきました。

### ●雪庇が出来やすい方角

屋根の、東西南北全ての方角において雪庇ができるわけではありません。立地場所の風向きが影響します。

西から東に風が多く吹く青森市では雪も西から東に降りやすくなる為、風下である東側の方に出やすくなります。

※大雪と強風そして低温、(大雪と風雪注意報の日、雪が止まない日が続いた)、雪をともなった北西の風の日が多い、晴れの日がない  
また、雪庇が出来る付近に電線の付け根があるとつららも一緒にできる場合があり、配線や配管の破損に繋がる危険性あります

**その威力はなどれず真下の人、建物の設備、塀、樹木などに直撃すると事故や破損が起きるほどです。**

隣の家との境を雪で埋めたり、歩道に雪を落とし交通の妨げになったり。

場合によっては通行人にケガをさせてしまう可能性もあります。

☆☆ 今後気温上昇とともに通学路が危ない ☆☆

**青森市は無落雪の住宅が増えました、  
今年雪庇は今までの大雪では経験したことのない事故が考えられます**



# 通学路が危ない！大雪・低温・風雪が続き雪庇が成長し続けている

雪庇が突出した屋根 気温上昇とともに落下します 児童・生徒が通る通路の一部 2026.1.26撮影



羽白町会トマトハウス スクールゾーン



十三森町会 旧西谷医院(ボストン向い)



館町町会駐在横



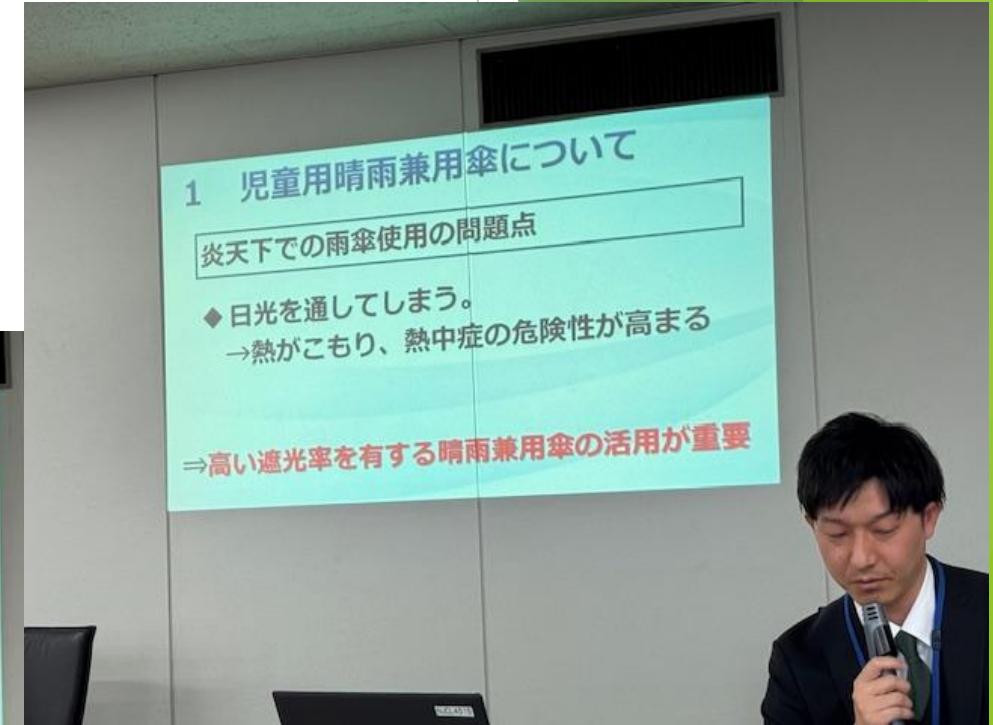
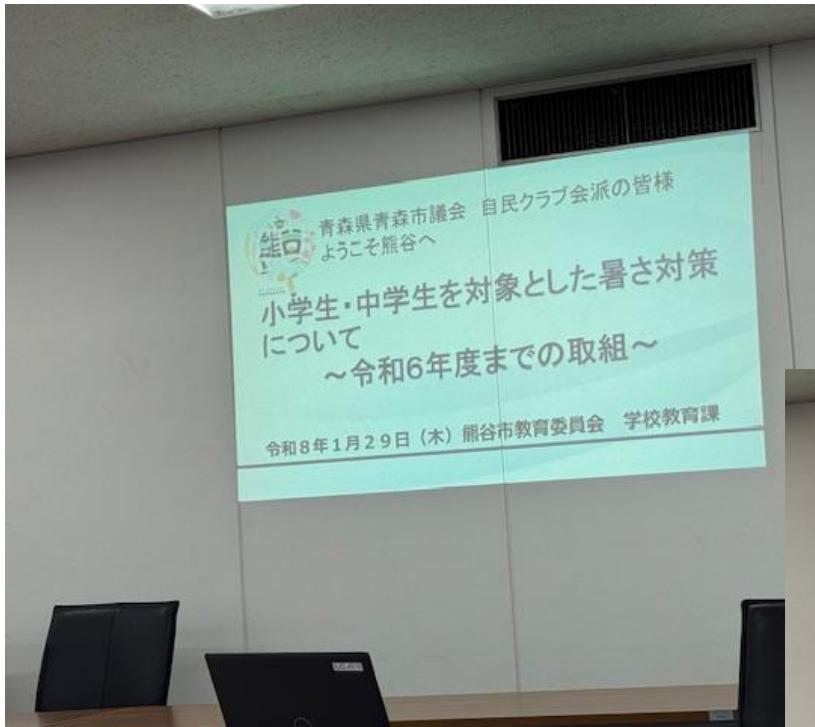
小学生が通る仲町、横町、羽白町会も多数雪庇が成長して落下の危険があります。屋根雪も道路にまとまって落ちることもあります。

# 地域への校庭開放雪捨て場として利用していただく

油川中学校利用の雪捨て場 平和町会の住民利用、各自のスロープを設置している 2026.1.26撮影



## 参考 日本一暑い熊谷市の取組 小学生・中学生を対象とした暑さ対策



## 参考 日本一暑い熊谷市の取組 小学生・中学生を対象とした暑さ対策



1 児童用晴雨兼用傘について

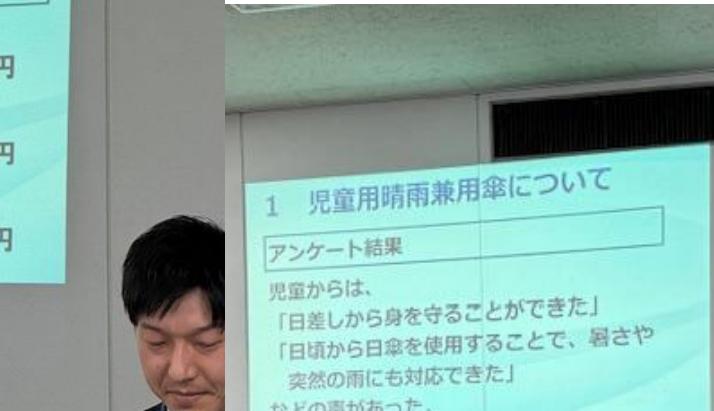
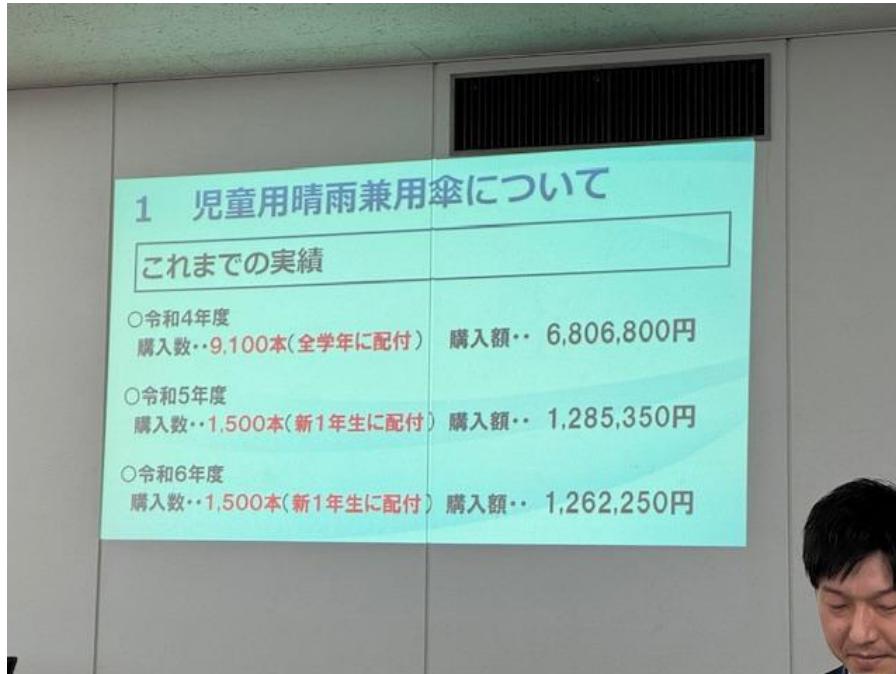
◆子供用日傘

オリジナル日傘ロゴを印刷！

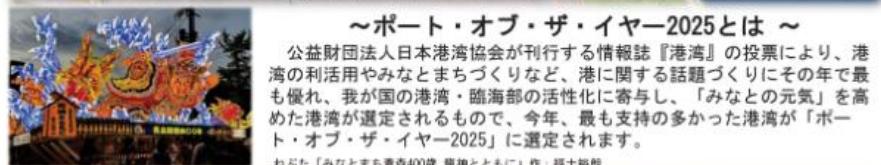
• 晴雨兼用傘  
• 遮光率・UVカット率99%以上

A presentation slide titled "1 児童用晴雨兼用傘について". It features two images of umbrellas: a yellow one on the left and a black one on the right. To the right of the umbrellas is a blue cartoon bear holding an umbrella. The text on the slide includes "◆子供用日傘" (Children's sun umbrella), "オリジナル日傘ロゴを印刷！" (Print original umbrella logo!), and a bulleted list: "• 晴雨兼用傘" (Rainbow兼用 umbrella) and "• 遮光率・UVカット率99%以上" (99% shading rate · UV cut rate).

## 参考 日本一暑い熊谷市の取組 小学生・中学生を対象とした暑さ対策



# 【R7事業】祝！「ポート・オブ・ザ・イヤー2025」に青森港が選ばされました！



ねぶた「みなとまち青森400歳 薩摩とともに」作：福士裕朗

青森市と青森県は、開港400年を迎える青森港を推薦します！

- ◎開港400年を記念し多くの市民が参加しみなとまちづくりに取り組んでいます！
- ◎基地港湾の整備が本格的に始まりました！
- ◎クルーズ船寄港予定が過去最多を更新しました！（10月現在、東北最多）



このたび青森港が、港を核とした観光振興・地域活性化・まちづくりに取り組み、話題性・先進性・発信力をもって発展した港と評価され、「ポート・オブ・ザ・イヤー2025」を受賞しました！今回の受賞は県内では初めての受賞となります。応援していただいた皆さん、本当にありがとうございました。  
今後も魅力ある港づくりを進め、今年の「青森まちづくり400年」も盛り上げていきます。



**参加者募集！**

**テーマ**

**油川コミュニティ協議会講演会**

**みなとまち・あおもり誕生400年  
～今年は「青森まちづくり400年」～**



開催日時 2026年2月14日(土)

午前10時から11時30分

開催場所 油川市民センター3階 視聴覚室

講師 平田 昌樹 (みなとまち・あおもり誕生400年実行委員会運営委員)

広報あおもり令和7年5月号から



←平田昌樹さんはこんな人

**講演内容について**

- ① 世代を超えて、(青森の)歴史に学び、(その)将来を創造しよう。
- ② 「みなとまち・あおもり」の文化・伝統、歴史を共有・共感しよう。
- ③ 誰に、何を、どのように伝えるのか。
- ④ 基地港湾(油川埠頭=木材港)についてスライドで説明いたします。  
**(※国土交通省港湾局青森事務所資料から)**

2026年1月21日

油川コミュニティ協議会 代表 葛西 清悦

【お問合せ先】 柿崎(副代表) 電話 090-4887-1907

